

12 つくる責任 つかう責任

私たちの生活を豊かに!

# しぞ〜かの物がたり

古くから“物作り”が盛んだ静岡県には、さまざまな工芸品や地場産品があります。地域と深い関わりを持ちながら発展し、培われた技術で生み出される品々は、私たちの生活を彩る、すてきなもののばかり。「しぞ〜か」の歴史が詰まった逸品を、手に取ってみませんか。

日本有数のひな具産地!

## 駿河雛具



ひな祭りの人形の周りを飾るひし餅やびょうぶなどのひな具は40種類以上。その多くが静岡で作られ、現在も日本一の生産量を誇っています。駿河雛具は一つ一つが本物と同じ工程で作られ、この地で江戸時代に広まった木工、漆塗りなどの職人技が細部に光ります。ひな具と共にひな人形作りも発展しました。

### 静岡で伝統工芸はこうして起こった



江戸時代初期、久能山東照宮や静岡浅間神社の造営のために、全国から優秀な大工、彫刻、漆塗りなどの職人が駿河に集められました。



職人たちは完成後も駿河にとどまり、木工や漆塗りなどの技術を利用した木漆工芸品を作り始めます。



下駄、竹千筋細工、指物(釘を使わない木製品)、挽物(丸い形の木製品)、蒔絵といった工芸品が確立され、その技術が静岡の物作りや地場産業の礎となります。

### 他にも! 伝統の技を引き継ぐ逸品

#### サンダル(履物)

下駄の生産から、時代と共に各社が得意分野を磨き、サンダル、合成皮革靴、革靴などへ発展しました。

「Recipe」クロスベルトサンダル  
静岡市の自社工場で、一足一丁寧に生産しています。  
前田工業株式会社 ☎054(282)1035



#### プラモデル

木工業の発展に伴って生まれた木製模型は、戦後、世界を魅了するプラモデル産業へと進化しました。

「1/12 Honda モンキー125」  
Hondaのレジャーバイクを1/12スケールで再現したプラモデル。  
タミヤ・カスタマーサービス ☎054(283)0003



#### 家具

漆塗り調度品から、鏡台や針箱などが生まれ、全国屈指の総合家具産地に発展しました。



「栗の木Maronのしかくテーブル、キッズチェア」  
木のぬくもりを感じる子ども用の家具。軽くて持ち運びしやすい。  
遊木舎西尾株式会社 ☎054(641)1305

実は環境保全にも役立つ

## 掛川手織葛布

葛布は山野に自生する葛の繊維を織り上げた布のことで、優雅で渋みのある光沢が特徴的。地元では「カップ」とも呼ばれる掛川市の特産品です。鎌倉時代から馬具などに用いられ、以降も衣類や壁紙などさまざまな生活用品となり、愛されてきました。



海外では「グリーンモンスター」と呼ばれる驚異の繁殖力!

原料

葛の有効活用で環境と伝統の両方を守る

葛は有用な資源である反面、非常に生命力が強く道路や河川などあらゆる場所に繁殖し、景観や生態系を壊してしまいます。掛川市内ではそんな二面性のある葛を活用する技術を、後世に残す新しい取り組みが行われています。

環境

挑戦

伝統

葛を利用した製品を開発

製品の売り上げの一部を葛布職人後継者の育成支援金に(後継者不足の解消・伝統文化継承)

支援

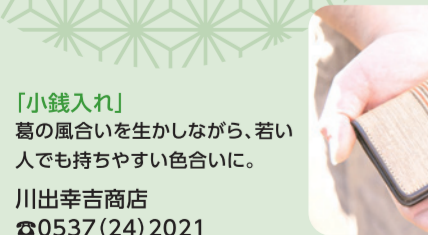
葛布

葛から繊維を取り、糸にして織った布

### 他にもあります! 環境に配慮した逸品



「日傘」  
葛ならではの光沢や風合いが楽しめる日傘。和洋どちらの装いにも似合いそう!  
小崎葛布工芸(株) ☎0537(24)2222



「小銭入れ」  
葛の風合いを生かしながら、若い人でも持ちやすい色合いに。  
川出幸吉商店 ☎0537(24)2021



「親子で使えるヘアアクセサリ キッズゴム」  
遠州織物を織る過程で生じた繊維くずの「布みみ」から作られたヘアアクセサリ。  
Cocon ☎090(8868)2445



これが布みみ!



「Tシャツ」  
製造工程で出る商品にならない茶葉を染料に使った駿河和染のTシャツ。  
お茶染め Washizu. ☎080(3083)0815

廃棄する茶葉を染料に!

## 現代に呼応する新デザイン

大学生×伝統工芸

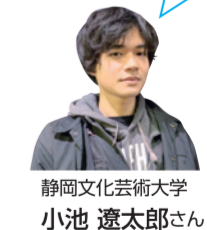
伝統工芸の知識と技能を学ぶ静岡文化芸術大学の学生と、伝統工芸品の職人、商品開発のプロデューサーなどがコラボレーションした企画が、2019年度から始まりました。職人の高い技術と学生たちの若い感性を生かした新商品の開発を目的としています。消費者のニーズに合わせた新しい物作りで、県の伝統工芸産業を活性化していきます。



▲2019年度に、挽物の技術を使って試作した「きのこの眼鏡置き」(左)、「アロマペンダント」(右)。ブラッシュアップし、商品化されています。



▲学生と指物職人、プロデューサーがデザインを検討中



静岡文化芸術大学 小池 遼太郎さん



▲小池さんがデザインしたリバーシ盤の模型

### 試作品の展示発表会 3/13(日)～20(日)

今年度制作した試作品を展示します。3/13(日)には、ワークショップも開催!  
※新型コロナウイルス感染症の状況により、内容が変更となる場合があります。

会場 駿府の工房 匠宿(静岡市駿河区)

詳しくはこちら▶



【問い合わせ】 県地域産業課 ☎054(221)2522 ☎054(221)5002

3月6日(日)まで、高松宮妃のおひなさま展開催中! 徳川慶喜公の孫・高松宮妃喜久子さまがご成婚の際にお持ちになった京びなを展示。みやびなたたずまいのひな人形と精巧に作られた調度品の数々をぜひご覧ください。  
会場・問い合わせ/ブランシップ(静岡市駿河区) ☎054(289)9000 ☎054(203)5716

詳しくはホームページをご覧ください▶

担当者から 一般家庭で飾られる機会が少なくなった段飾り。調度品には全て葵の御紋が施されていて、当時の職人の高い技術に驚かされます。他にもつるし飾りや江戸から明治の錦絵も展示。華やかな空間でゆったりとした時間を過ごせますよ!